

2016年5月12日
株式会社日立産機システム

高効率冷却システム採用で安定稼働による高速・高品質印字を実現した CO2レーザーマーカ―「LM-C300」シリーズを発売



CO2レーザーマーカ―「LM-C300」シリーズ外観

株式会社日立産機システム(取締役社長:青木優和/以下、日立産機)は、高効率冷却システム採用で安定稼働による高速・高品質印字を実現したCO2レーザーマーカ―「LM-C300」シリーズ(標準機4機種、オプション機16機種、合計20機種)を2016年6月より発売開始します。

CO2レーザーマーカ―は、食品、飲料、化粧品、薬品、電子部品、自動車部品などに日付、ロット番号などを印字する産業用マーキング装置です。日立産機では、産業用マーキング装置としてインクジェットプリンターを1975年に発売を開始し、世界115か国で販売しています。

今日、産業用印字のニーズは多様化しており、インクジェットプリンターのみならずレーザーマーカ―などの各種印字装置の需要も広がっています。そのため、バリエーションを拡げて多様化するニーズに対応した「LM-C300」シリーズを発売します。

今回発売する「LM-C300」シリーズは、日立独自の「高効率冷却システム」により、発熱体であるレーザー発振器を効率よく冷却することにより、安定したレーザー出力が得られ毎秒600文字の高速印字を高品質に印字することができます。さらに、ヘッドとコントローラーが一体構造の本体は省スペースでありながら、IP54の保護構造により過酷な使用環境にも設置することが可能です。

本製品は6月7日(火)から6月10日(金)にかけて東京ビッグサイトで開催される「FOOMA JAPAN 2016」に出展予定です。

■CO2レーザーマーカーの主な特長

- (1)レーザー出力 10W と 30W をラインナップ、幅広い印字エリアの選択を可能とし、多彩なバリエーションに対応しました。
- (2)毎秒 600 文字の高速印字と優れたスキャン制御で、生産性向上に貢献します。
- (3)保護構造 IP54 を標準装備し、苛酷な使用環境においても安定した鮮明印字を可能としました。
- (4)レーザーマーカーの心臓部であるレーザー発振器全体にエアーを流す高効率冷却システムを搭載し、効率よく冷却することにより、レーザー出力の安定性を向上させます。
- (5)レーザーマーカーのヘッド部分にコントローラー(制御部)を内蔵し、ヘッドのみのコンパクトボディを実現しました。また、レーザーのレンズ取り付け位置変更により、レーザー照射方向が変更できる構造としました。

■仕様・価格

仕様		LM-C310S	LM-C310P	LM-C330S	LM-C330P
レーザー	波長	10.6 μm			
	出力	10W		30W	
	方式	CO ₂ レーザー			
スキャン方式		ガルバノスキャン			
文字種類 ^{(*)1}		英数字、カタカナ、ひらがな、漢字、記号 バーコード、2次元コード、ロゴデータなど			
最大印字速度 ^{(*)2}		600 文字/秒			
電源		AC 100 ~ 120V / 200 ~ 240V±10%、50/60Hz			
消費電力		300VA		600VA	
寸法(幅×奥行×高さ)		196X698X148mm		216X709X179mm	
質量		17kg		25kg	

*1 文字種類 : バーコード/2次元コード/ロゴデータはレーザーアプリケーション PC ソフトウェアが必要です。

*2 最大印字速度 : 印字物の材質により変わります。

■お客様お問い合わせ先

株式会社日立産機システム 事業統括本部 省力システム事業部 企画部 [担当:齊藤]
 〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地AKSビル
 電話:03-4345-6077

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
